令和7年3月吉日

**日本医科大学 准教授講師会 若手研究奨励賞の募集について**

平素より、准教授講師会（以下、准講会）の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
本年度も若手研究奨励賞の募集を開始いたします。積極的なご応募、またはご推薦をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

1.　審査対象

1. 対象論文  
   2024年1月から12月までに**日本医科大学関連施設内で実施され、刊行された査読付き英文原著論文（フルペーパー）の筆頭著者を対象とします。  
   ただし、総説およびレターは対象外とします。**  
   **また、著者の所属に「Nippon Medical School」の記載があるものに限ります。  
   原則として刊行済みの論文を対象としますが、Epub ahead of print も含みます。  
   印刷媒体のある論文は印刷媒体の出版日**を基準とし、オンラインのみの場合は**オンラインの出版日**を基準とします。
2. 応募資格  
   応募者は2025年4月1日現在で40歳未満であり、研究・論文発表時に日本医科大学に在籍していた准講会会員、助教、ポスドク、大学院生とします。  
   また、日本医科大学の教授または准講会会員の推薦を受けた方も対象とします。
3. 選考基準

2024年に発表されたIF5以上の原著論文を対象とし、特に優秀と認められた2名に授与します。

1. 選考方法  
   選考は**准講会幹事会**が行います。ただし、**応募者と利益相反のある方（本人または共著者等）は選考から除外**されます。  
   選考基準は**主にIFの点数**を考慮しますが、分野間の違いを踏まえ、**JCR（Journal Citation Reports）** などを含めた総合的な判断を行います。  
   （詳細は准講会ホームページをご参照ください：<https://nms-jyunkoukai.jp/>）

2.　審査項目

審査は、研究成果（論文発表）について以下の項目を基準に総合評価します。

① 成果物：発表した論文の概要

② 推薦文：准講会会員からの推薦文（申請者が准講会会員である場合は自薦も可とします）

3.　申し込みの方法

メールに記載されているGoogleフォームからお申し込みください。

4.　表彰の時期

表彰状および副賞の授与は、日本医科大学准講会総会にて行います。

受賞者は、現地にて出席をお願いいたします。

5.　受賞者情報のメディア掲載

受賞者のお名前およびコメントは、准講会のホームページや広報誌などのメディアに掲載予定です。

応募条件としてご了承の上、お申し込みください。

以上

様式2

令和7年　　月　　日

日本医科大学若手研究奨励賞申請書

日本医科大学准講会会長殿

申請者氏名

申請者所属

申請者身分

申請者生年月日

|  |  |
| --- | --- |
| 掲載雑誌名 |  |
| 著者名（著者全員の氏名、申請者名に下線・責任著者の場合は二重下線） |  |
| タイトル、巻（号）、ページ、年 |  |
| 掲載雑誌のIF | 最新（2023 or 2024年発表）のIF =  最近5年間のIFの平均 = |
| 成果発表内容の概要（200字程度で記述して下さい） | |
|  | |

|  |  |
| --- | --- |
| 掲載雑誌名 |  |
| 著者名（著者全員の氏名、申請者名に下線・責任著者の場合は二重下線） |  |
| タイトル、巻（号）、ページ、年 |  |
| 掲載雑誌のIF | 最新（2023 or 2024年発表）のIF =  最近5年間のIFの平均 = |
| 成果発表内容の概要（200字程度で記述して下さい） | |
|  | |

＊さらに多数ある場合は表をコピーして作成してください。

上記の通り、成果発表致しましたので日本医科大学准教授講師会若手研究奨励賞に応募致します。

申請者署名（自署）

様式3

自薦・他薦

いずれかを囲んで下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 推薦者氏名・職位  （所属） |  |
| 推薦文  （対象論文が複数ある場合も一つにまとめてください） |  |

上記の通り、申請者を日本医科大学准講会若手研究奨励賞に推薦致します。

推薦者署名（自署）